

平成28年度DIGファシリテータ養成講座 in 徳島県 小松島市

講座概要

■開催日時・場所

日時 平成29年2月5日(日) 9:00~17:00

場所 小松島市役所 大会議室

参加者 自主防災組織 大学生 高校生 地域企業等 **44名**

■講師 常葉大学 社会環境学部 准教授 小村 隆史 氏
災害対策研究会 代表 宮本 英治 氏

■主催 国土交通省 四国地方整備局

養成講座の内容

- DIGとその手順、ファシリテーターの役割を把握する
- 熊本地震の国府高校の事例より考える自助・共助・公助とは
- 南海トラフ地震、直下型地震の被害を正しく理解する
- 津波避難について考える
- 地震被害を織り込んだまちづくりを考える
- 所属組織で実施するDIG企画を検討する



常葉大学
小村隆史 准教授



災害対策研究会
宮本英治 代表



講座開催状況



主催者挨拶



グループで議論



成果発表



地図を用いて議論

参加者の声

- 小松島市がおかれている現状を地図などで確認し、大変よく理解できた。【小松島高校教諭】
- 熊本のSOSの事例から、自分たちでできることは自分たちで行うことが大事であることがわかった。【文理大学生】
- 災害がおこった時の対応というだけでなく、そうならないような対策が必要というのが分かった。【小松島市社協】
- 自分達、地域の人々と協力して助け合うこと、そのために地域の人々との交流は欠かせないと思った。【文理大学生】

四国全体の地図を囲んで議論

DIGとは? D ; 災害(Disaster) / I ; 想像力(Imagination) / G ; ゲーム(Game) の略称
大きな地図を参加者全員で囲み、一緒になって災害への対応策を考えるイメージトレーニングを実施すること。